

# MayDay

一人ひとりが尊重される 多様性を認め合う社会をめざしみんなが輝く未来をつくらう！



# 連合

# kesen

## No. 143

[2022.5.20]

連合岩手気仙地域協議会  
大船渡市猪川町前田 9-17  
TEL 0192-27-8671  
FAX 0192-47-3471  
http://www.rengo-iwate.jp/

発行責任者：梅木 博  
編集責任者：紺野千鶴子

「多様性を認め合う社会をめざし」  
第93回気仙地区メーデーを開催した

**連合 労働相談ホットライン**  
0120-154-052

雇用の不安  
雇止め  
の不安はありませんか？

第93回気仙地区メーデーは、5月1日に労働3団体（連合気仙・平和環境・友愛会）で構成する実行委員会が主催した。当日は雨の予報を考慮し、デモ行進は行わず、会場を大船渡魚市場に変えて、メーデー集会を行った。集会には12団体、約70名の来賓・組合員が参加した。議長団には、紀室さん（岩教組）、佐々木さん（東北電力）が選出された。

梅木実行委員長は「東日本大震災から11年が過ぎ、各地からくる人や企業はだいぶ少なくなったが、犠牲になった方々の苦しみや悲しみは消えない。1日も早いコロナの影響の収束を願うとともに、戦争は絶対に許してはならない。住みよく、安定したまちづくりのために、声を上げていこう」と述べた。

戸田公明市長・東北労働金庫高田支店支店長の高橋敬二様より挨拶を頂き、その後「一人ひとりが尊重される多様性を認め合う社会をめざし、みんなが輝く未来をつくらう」とメーデースローガンを決定した。

**強打者：ハラスメントをStrikeOut!!!**

「あ、今日ロケットの試合だった！  
定時で帰りますー！」

No More 長時間労働  
No More 不払い残業

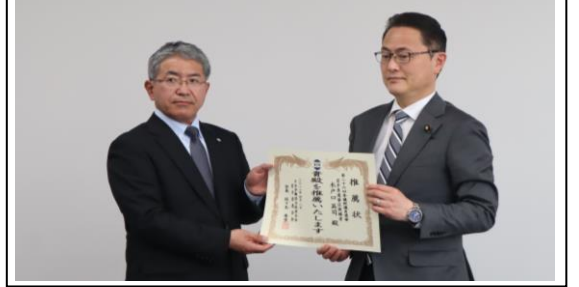
東北電力労組

## 連合岩手 第26回参議院議員選挙に 木戸口氏を推薦決定

連合岩手は、第349回執行委員会（2022.3.4）に於いて「第26回参議院議員選挙」の方針を確認した。

4月18日には、木戸口英司氏と政策協定を終結し、岩手選挙区候補の推薦を決定した。また、推薦候補者の支援と政党の連携を図るため選挙対策本部を設置することとした。気仙地域協議会においても同様に選挙対策本部を設置することとした。

【候補者の経歴等】  
木戸口 英司 (58歳) 組織外  
所属政党 立憲民主党 現職 1期  
S63.3 千葉大学法経学部経済学科卒業  
H15.4 岩手県議会議員（花巻選挙区）  
H19.4 達増岩手県知事 政務秘書  
H28.7 参議院議員（岩手選挙区）初当選



**STOP 違法労働!**

No. 5

第93回 気仙地区メーデー 龍振鉦業労働組合

アピールパネル最優秀賞 龍振鉦業労働組合

さらに、「自由で民主的な世界の構築に向け、国際連帯を深めよう」として「誰一人取り残されることのない社会、一人ひとりが尊重される社会を目指して作っていくこと」などをメーデー宣言を採択した。その後、各労働組合が作成したアピールパネルの審査が行われた。今年度は最後に梅木委員長のガンバロー三唱で集会を締めくくった。

佐々木朗希投手をモチーフとした力作も見られた。審査を待つ間には、抽選会も行われ、多くの参加者の方に景品が届けられた。アピールパネルの選考結果「龍振鉦業労働組合」が昨年に続き最優秀賞を頂いた。

## ジェンダー平等講演会 生活の中で 差別に気づく事が大切

5月15日（日）にジェンダー平等をテーマにした講演会が大船渡のリアスホールで市民ら約50名が集まり行われました。

講師は、千葉大学大学院社会学科研究科の後藤弘子教授と弁護士の後藤和子さんが務めた。後藤教授は社会に深く染み込む差別は気付くのが難しい、偏りをいかに意識するのが重要。伊藤弁護士からはドメスティックバイオレンス（DV）、モラルハラスメントの原因となる離婚の具体例を示し、相談先や手続き方法を言及した。

## 男女平等参画の実現に向けて Shine up研修会

日時：6月8日（水）18:30～  
場所：おおふなぼーと

【講演】  
NPO 運営から見えるもの ～おばちゃんの元気の素～

【講師】  
NPO 法人おはなしころりん 理事長 江刺由紀子 氏

男女間の格差を解消し、男女がともに生き生きと働き、生活できる環境を考える



「ジェンダー平等を考えた社会を」講演会

後藤弘子 氏  
後藤和子 氏

60歳を目前にして、犬を飼うことを決めました。以前にも豆柴は飼っていましたが、数年前に亡くなり、暫くは、性格のきつい猫と大人だけの生活でした。

大型犬・そしてゴールデンレトリバーに決めて、県内のペットショップやホームセンターを回りましたが、目指すワンちゃんには出会えませんでした。娘は「〇〇ショップのあのワンちゃんもかわいいよ？」などと早く犬を飼いたいと、せわしく声を掛けて来ましたが、私も譲りませんでした。今の時代は保護犬や、色々な活動をされている方々から見れば、わがままで賢淡だなあと不思議に思いましたが、今回ばかりは、私の方が、ママを通しました。

数か月後、娘が、「〇〇ショップに、ワンちゃんがいる。」と調べ上げ、現在、私たちの家族として家にいます。

日本犬の豆柴とは性格が本当に違って、現在30キロの体で甘えてきます。散歩も、毎日30分は必須。それ以外にキャッチボール、そして、物を壊す。飲み込む、よく食べる、大きな声で吠える。毎日が困ることばかりです。が、毎日が楽しいのです。

今まで私は猫派だけだったけど、今は大派でもあります。という訳で連合気仙事務所では「かえ」と「メン」の話で盛り上がっています。 千・K

**くらど**

Id 34